

三三六二番

相模嶺さがむねの 小嶺見隠をみねみかくし 忘れ来わする 妹いもが名呼なよびて
我あを音ねし泣なくな

三三六三番

我わが背子せこを 大和やまとへ遣やりて まつしだす 足柄山あしがらやま
の 杉すぎの木この間まか

三三六四番

足柄あしがらの 箱根はこねの山やまに 栗あはま時まきて 実みとはなれるを
あはなくも怪あやし